主 文

本件上告を棄却する。

理 由

弁護人佐藤正治の上告趣意について。

所論は、判決理由の不備を主張するものであるから、明らかに刑訴四〇五条の上 告理由に当らない。また記録を精査しても同四――条を適用すべきものとは認められない。

よつて同四一四条、三八六条一項三号により主文のとおり決定する。 この決定は、裁判官全員一致の意見である。

昭和二六年七月一九日

最高裁判所第一小法廷

輔		悠	藤	鵉	裁判長裁判官
郎	治	竹	田	澤	裁判官
毅			野	眞	裁判官
郎		Ξ	松	岩	裁判官